

「重症心身しょうがい児・者」が 在宅で安心して生活できるように

国や札幌市に次のことを求めています。

訪問看護の充実を！

保育・リハビリ・
教育・日中活動の
充実を！

介護者も
レスパイト
（休息）
が必要！

しょうがい児・者の
専門ケアマネジャー
の創設を！

通院・通所・
通学などの移
動の保障を！

重症心身障がい児・者の在宅支援に取り組む会
代表 辰巳研一
勤医協菊水こども診療所内
003-8510 札幌市白石区菊水4条1丁目8-6
Tel 011-833-3633
FAX 011-820-1260

札幌地区重症心身障害児（者）を守る会
連絡先 太田由美子
002-8008
札幌市北区太平8条4丁目9-1

「重症心身障がい児・者の在宅支援に取り組む会、重症心身障害児（者）を守る会」は、24時間医療的ケアが必要な重症な患者・家族の皆様が、多くの困難を抱えて在宅で生活している現状を改善しようと運動しています。政治的立場を超えて、他の組織と共同し施設入所の必要性も認めつつも、在宅生活の支援を求める活動をしています。

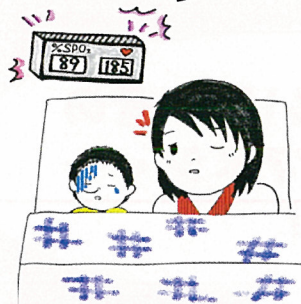
これまで、広報活動、アンケート調査、学習、自治体との交渉などを行ってきました。

この度、署名活動を行います。多くの皆様のご協力をお願いします。

脳性麻痺のA君（2歳）の一日

酸素がたりない～!!

深夜



やっと寝たと思ったら…
またアラームが…

2時間以上は続けて眠れない毎日

午前6時



1日5～6回。
1回に2時間以上の時間をかけて
鼻から栄養を入れます。

午前10時



ああ、また
つばっている。
何もできない…
誰か助けて!!

体がつっぱったままにしておくと、
すぐに胃から出血する

外出の時は

外出は、
一人じゃ、
無理!
無理!!
無理!!!



吸引器やモニターをかついで…

夕食の時間

ご飯もゆっくり食
べられません。
家族だけで、
どうすればいい
の?!



午後7時



パパが帰宅したら、ぼくのお世話の交代だ。
吸引を行えるのは家族と有資格者だけです。

午前0時

ママ、
起きて。
交代だよ



寝たばかり
なのに…